

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	アスリートのスポーツ外傷・障害受傷リスクを規定する遺伝要因に関する研究 –ゲノムワイド関連解析の再現性試験–
倫理審査委員会承認番号	2021-043
研究開始日	2021年8月30日
研究終了日	2026年8月31日
研究目的	スポーツ外傷・障害受傷リスクを規定する遺伝要因を明らかにするため、ゲノムワイド関連解析から筋傷害、靭帯損傷、疲労骨折に関連するとして候補に挙げられた遺伝子多型の再現性試験をLEGACY2020プロジェクトにおいて実施することを目的とします。
研究対象者	LEGACY2020プロジェクトに参加したアスリート
研究概要	スポーツ外傷・障害の受傷は、アスリートのパフォーマンスに直接かつ多大な影響を及ぼすことから、未然に防ぐことが極めて重要な課題です。怪我のしやすさには個人差があり、その個人差には遺伝要因が関与しています。スポーツ外傷・障害受傷リスクを規定する遺伝要因を明らかにすることで、個人の遺伝的体質と競技特性を総合的に考慮した効果的なスポーツ外傷・障害予防法構築へ貢献することが期待されています。本研究では、現在順天堂大学で実施されているゲノムワイド関連解析により確認されたスポーツ外傷・障害（筋損傷、靭帯損傷、疲労骨折）と遺伝子多型の関連が、LEGACY2020プロジェクトに参加したアスリート集団においても再現されるかどうかを確認し、より確かな情報を基にしたスポーツ外傷・障害予防法の構築を目指します。
研究に用いる情報の種類	スポーツ外傷・障害既往歴（筋損傷、靭帯損傷、疲労骨折）、性、年齢、身長、体重、専門種目、競技歴、競技レベル、筋損傷関連候補遺伝子多型、靭帯損傷関連候補遺伝子多型、疲労骨折関連候補遺伝子多型
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	本研究の資金源は、JISS研究事業費および科研費です。 本研究に関わる利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	大岩奈青・スポーツ研究部
研究分担者	中嶋耕平・スポーツメディカルセンター 清水和弘・スポーツ研究部 赤澤暢彦・スポーツ研究部 曾根良太・スポーツ研究部 福典之・順天堂大学 宮本恵里・順天堂大学 膳法浩史・順天堂大学 菊池直樹・順天堂大学 鈴木康弘・東京経済大学 鈴木なつ未・拓殖大学
問合せ先	大岩 奈青 ・スポーツ研究部 ・03-5963-0231（電話） ・nao.ohiwa@jpnnsport.go.jp（E-mail）